

2022年度 安全計画

(輸送の安全に関する取組)

実施項目	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	内容詳細
常勤役員会・幹部会議	→												毎月各1回開催(安全に関する情報の共有)
各種車両の導入	●					●							コミュニティ用新車3両 EV車両8両 乗合中古車両1両 (導入車両には、デジタコ・ドラレコを全て装備)
Eラーニングの受講	→												インターネットを利用した運転士教育システム (新任運転者・事故惹起者を対象に実施)
適性診断・適齢診断の受診	→												ナスバネットにより実施。 (本年度 適性診断:49名 適齢診断:13名 実施予定)
脳ドックの受診	←→												定期的な脳ドックの受診(本年度30名予定)
SAS検査の実施		←→											SAS(睡眠時無呼吸症候群)簡易検査の実施(本年度30名予定)
乗務員転職セミナー出展 採用活動	→												「どらなび」掲載 どらなびEXPO名古屋への出展
運転士/内勤者 研修会の開催	←→												全運転士及び内勤者を対象にした基本的な指導監督及び接遇に関する教習の実施 (座学、健康管理、接遇等に関する教習)
ベテラン運転士研修の開催							●						外部機関での運転適性や実技診断の受講など
運転士外部研修への参加	→												自動車安全運転研修 ひたちなか市 安全運転中央研修所:3名 名鉄自動車学校:4~5名
安全実践訓練の実施	→												異常時対応、運転士及び内勤者 事故・事件・災害に関する実践的な訓練の実施
ドラレコ映像研修	→												毎月ゼロの日及び各種交通安全運動期間中に、自社の事故・ヒヤリハット映像の視聴を実施
事故防止委員会の開催	●				●				●				年3回開催(重大事故惹起時は随時実施)
全社安全会議の開催										●		●	経営トップ及び労使幹部の参加 1月(安全マネジメントの進捗状況等) 3月(安全マネジメントの年度総括と翌年度計画等)
内部監査の実施						●						●	内部監査の実施と、フォローアップ監査の実施
外部講習・セミナー等への参加	→												安全マネジメントセミナー、運行管理者研修会、事故防止セミナー、 内部監査員養成セミナー等への積極的な参加
各種交通安全運動への取組	●			●		●			●←→				全国交通安全運動:4月6日(水)~4月15日(金)、9月21日(水)~9月30日(金) 交通安全県民運動:7月11日(月)~7月20日(水)、12月1日(木)~12月10日(土) 年末年始の輸送等に関する安全総点検:12月~1月
その他取組	→												ゼロの日交通安全立哨(学校登校日) 添乗指導

○安全に関する投資額 216,000千円(概算) 車両購入費、安全設備費、研修会参加費等を含む

全乗務員への教習計画

基本的な指導監督13項目 2022年度 重点項目: 「ドライブレコーダーの記録を利用した安全教育」「危険予測及び回避」「健康管理の重要性」「事業用自動車の構造上の特性」「乗車中の旅客の安全を確保するために留意すべき事項」  
「旅客が乗降するときの安全を確保するために留意すべき事項」